

科目名	精神障害治療学実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		必修・選択 必修

〔授業の目的・ねらい〕

本講座では、各種の精神障害に関する基礎知識と、作業療法の実際を教授する。また、シナリオ学習、事例（モデル）学習を通じて作業療法の評価（ICFの整理）と治療に関する思考過程を深めることを目的とする。

〔授業全体の内容の概要〕

統合失調症、気分障害、アルコール依存症、知的障害、発達障害、人格障害の基礎知識と作業療法

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

- ・様々な精神障害について、疾病の特徴を述べることができる。
- ・様々な精神障害の作業療法について、回復段階とそのアプローチ方法について、大まかにでも説明することができる。

回数	講義内容
1	統合失調症とは
2	統合失調症の基礎知識
3	統合失調症の基礎知識
4	統合失調症の作業療法
5	統合失調症の作業療法（小グループでの演習；国試問題）
6	気分障害の基礎知識
7	気分障害の基礎知識
8	気分障害の作業療法（小グループでの演習；国試問題）
9	アルコール依存症の基礎知識
10	アルコール依存症の基礎知識
11	アルコール依存症の作業療法
12	知的障害、発達障害の作業療法
13	神経症、人格障害の基礎知識
14	神経症、人格障害の作業療法（小グループでの演習；国試問題）
15	てんかんの作業療法（小グループでの演習；国試問題）
16	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
17	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
18	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
19	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
20	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
21	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
22	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
23	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
生活を支援する精神障害作業療法 第二版	香山明美編	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする